

自燃性の人に増やしたい

酒井 混生さん（眞木）

自然性／自分から率先して物事に取り組み、エネルギーを周囲に分け与える人

4年前にUターンしました。

仕事は完全在宅で、コールセンターのオペレーターを指導しています。

顧客満足度や対応時間などの数字を見て管理しており、現場を知るために電話対応に入ることもあります。答えは二つではありませんので、お客様に合わせた課題の解決方法を提案しています。

故郷を離れ気付いたこと

飯南町はすごくいいところです。ここに住むメリットしかないじやんつて…。朝、鳥の声で起こされる、夜中に車の音がしないのは、自分の心のリズム

こんな素敵な町に対しても自分ができることは何かなどいう目標を達成したいかな？と考えた時に、飯南町を盛り上げる種をまくことをや

私が叶えたい夢

子どもの時の思い出は、外で体験したこと、人と話したこと、友だちと一緒に秘密基地やイカダを作ったことです。家の中だけで完結できることも増えたので、今の子どもたちは、こういうアクティビティをやったことがないんじゃないかと感じます。



昔よく遊んだ思い出の場所



子どもたちに体験を提供する地域活動に参加

りたいと思いました。「これをやってみたいな」「これ、楽しいかもしれません。ちょっとやってみようかな」って思えるような環境づくりができるたら一番いいなと思います。

「○○さんちの子だね、おかえり」といつでも言つてもらえるような環境、安心できる環境、異世代間のつながりも大事にしたいです。それがお互いにアイデアを生む揮発材になるかもしれませんし、顔見知りを増やすことが自分の身を守ることにも繋がりますからね。子どもたちが自発的に行動できる、きっかけづくりができる場所（プラットフォーム）を作りたいです。

高校生に伝えたい

柔軟な思考と適度なリスクが与れる（危険があると承知した上で敢えて臨む）こと、大変なれば失うことへの恐怖心が増え、挑戦できなくなりますからね。

今求められているのは、まさしく、若い世代のチャレンジャーだと思います。命を脅かされない範囲の適正なリスクが経験となり、それが価値となり、誰かの救いにもなるのではないかでしょうか。

そして、大人になつても行動し続け、かつこいい大人になつて欲しいです。



月に1回のプラットフォームでカードゲーム



今月の表紙写真

田舎にはやりたい仕事がないって思い込んでいませんか？会社以外の場所で仕事をするリモートワークが珍しくなくなり、場所に縛られない働き方を選択できる時代が来ました。

こうして自然の中に一人で居ながら、日本中、いや、世界を相手に仕事ができるのです。

田舎の可能性にワクワクしませんか？

《キラリ》飯南人募集中

「明日を拓く」で取り上げてほしい個人・団体などの情報を寄せください。議会広報委員が取材に伺います。

《応募先》飯南町議会事務局
0854-76-2190



議会広報常任委員会

委員長：戸谷 ひとみ 副委員長：平石 玲児 委員：伊藤 好晴 高橋 英次 安部 誠也 安部 丘

飯南町議会事務局 島根県飯石郡飯南町下赤名880番地 TEL0854-76-2190 FAX0854-76-2867